令和5年度の重点課題

○男女共に「握力」が県平均かつ全国平均値より低い。
○女子児童の「上体起こし」「立ち幅跳び」が全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○平均値の揭示
・新体力テストの結果から、課題の見られる種目の全国平均値を揭示し、目標をもって取り組ませた。
○体育授業の改善
・運動の楽しさや特性に触れるような体育の授業作りに努めた。
○外遊びの推奨
・委員会を中心に外遊びを啓発した。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.09	22.50	29.40	48.50	69.30	8.72	167.10	28.20	60.90	第5学年	17.00	17.71	26.43	42.29	53.50	8.89	152.43	15.33	57.17

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.09	22.50	29.40	48.50	69.30	8.72	167.10	28.20	60.90	第5学年	17.00	17.71	26.43	42.29	53.50	8.89	152.43	15.33	57.17

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.82	18.18	0.00	0.00	第5学年	28.57	57.14	14.29	0.00

学校独自の意識調査

・体育の授業が楽しいと答える児童の割合90.5%

重点課題

情意面での課題

○男子
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が約82%、やや好きと答える児童が18%である。運動やスポーツに対して肯定的意見をもっているが、本校の目標が運動やスポーツが好きと答える児童を100%にすることが目標である。
○女子
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が約28%、やや好きと答える児童が57%、やや嫌いと答える児童が14%である。

体力面での課題

○男子
・「長座体前屈」において、県平均かつ全国平均より低い。
○女子
・「長座体前屈」、「上体起こし」において、県平均かつ全国平均より低い。
○全体
男女共に、「長座体前屈」が課題である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育科授業において教材、場の設定
- ・ICTを活用した授業展開(スプライザの活用)
- ・授業を通してふり返りの充実(1枚ポートフォリオ、体育ノートの活用)
- ・共生、認め合うことができる集団づくり(グループ活動、アドバイス、話し合いの視点)
- ・フィナルタスクの設定(単元のゴールを見据え、児童と指導者のイメージを共有)
- ・授業の導入では、課題→実践→課題のPDCAサイクルで進めていく

体育の授業以外で行う取組内容

- ・業間体育「元気っずタイム」を活用し、柔軟に特化した内容を取り入れる。
- ・保健体育委員が主体となり、全校レクや他学年交流を取り入れ、遊びの推進を図る。
- ・第48回広島県体育県大会に向けて、外部と連携し運動・体育に関する意識調査を実施する。
- ・家庭、地域と一体となり、児童の体力向上を図る。
- (例) アウトメディアデーで運動を取り入れる。児童・保護者・教員一体で運動遊びを取り入れる。)

令和7年度の
重点目標値

- 新体力テストの県平均かつ全国平均値を上回る種目を62.5%以上にする。(10/16種目)
- 「運動や体育が好き」と答える児童の割合を、男女とも100%にする。